



放課後見守り教室

北下自治会と大久保寺上自治会で、地域の子どもたちに安心・安全な居場所を提供し、地域の人たちで見守り育てることを目的とした「吉岡町放課後見守り教室実証実験」が行われています。参加した子どもたちは、週1回、地区の公会堂で宿題をしたり、他の子どもたちと楽しく交流したりして過ごしています。この活動は地域学校協働センター事業の一環として実施され、令和5年度5月から上野原自治会と駒寄自治会でも開始される予定です。

吉中生放課後自習室

自主学習の場を提供することで生徒の学習意欲と学力を伸ばすとともに、自主性や社会性を育むことをねらいとした吉中生放課後自習室が10月からスタートしました。この活動は、地域学校協働センターの活動の一環として実施されています。毎週水曜日の夕方、文化センター視聴覚室では、生徒たちが熱心に学習に取り組んでいます。



吉岡町・大樹町子ども交流事業代替事業

新型コロナウイルス感染症の急拡大に伴い、本事業は中止となりました。代替事業として、8月19日に町文化センターで、宇宙のまち大樹町にちなみ、ストローロケットの製作が行われました。また、11月23日には、お互いの町紹介の動画を視聴しました。

能楽教室

11月24日、吉中の3年生を対象に能楽教室が開催され、宝生流シテ方楽師の今井基^{もと}さんと金井賢郎^{けんろう}さんが講師となって能楽の実演や能楽に関する解説を行いました。実際に能面や装束を身に付ける体験ができた生徒もいました。生徒たちは、普段なかなか目にすることのない能楽の道具を興味津々で学んでいました。





吉 中



明 治 小

小・中学生に防犯啓発チラシを寄贈

11月14日、町防犯委員会と町交番は、明治小・駒寄小の5・6年生および吉中の2年生に対し、インターネット利用に関する防犯意識を呼びかける「おぜのかみさま」チラシを寄贈しました。

おぜのかみさまとは…

- ・写真をおくらない
- ・ネットで知り合った人とぜったい会わない
- ・個人情報をのせない
- ・悪口などをかきこまない
- ・有害サイトをみない
- ・出会いをさがさない
- ・ルールをまもる

の語呂合わせで、ネット犯罪などから子どもたちを守るための標語です。



駒 寄 小



第45回 町民文化祭

3年ぶりとなる町民文化祭が、11月3日～27日に文化センターで開催されました。さまざまな舞台発表や作品の展示があり、多くの参加者・来場者が文化の秋を満喫しました。